

市民生活委員会

コンセプトが明確化された施設

【東京都中野区・埼玉県川口市】

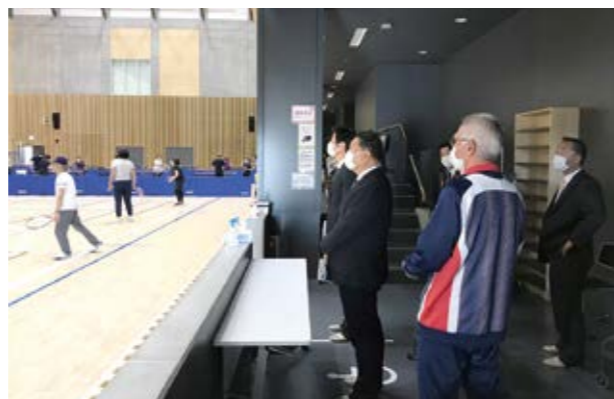
- 中野区「キリンレモンスポーツセンター」は、
1. 下水処理水の熱を利用した空調設備があり、環境に配慮している。
 2. 災害時に活用できる機能が備わっている。
 3. 将来的に下水処理施設との複合施設建設を予定している。
 4. ネーミングライツ制度を導入している。

以上の特徴がありました。

「川口市立高等学校の体育施設」では、バスケットコート3面、観覧席480席を完備したアリーナ棟や弓道場、柔道場、剣道場、400メートルトラック、その内側には人工芝のサッカーコート1面などが完備されており、避難所機能も備えていました。

【検証の結果】

施設の目的を明確化し、そこから落とし込まれる機能を定めることで利用価値の高い統一感のある施設ができることから、しっかり議論をすることが重要であると感じました。



令和3年11月11日
キリンレモンスポーツセンター（中野区立総合体育館）にて

議員番号 25 ^{えのもと もりあき} 榎本 守明（みらいの会 5期目）

- Q. 議員になろうとしたきっかけは？
A. 生まれ育ったまちをより良くしたいという思いから。
- Q. 議員をやっている良かったと思うのはどんなとき？
A. 市民相談などで課題が解決したとき。
- Q. 趣味や特技を教えてください。
A. スポーツ観戦（特に高校野球）
- Q. 好きな食べ物は何か？
A. いちご・メロン・サンマ



少年野球チームの試合前練習を見学

議員番号 26 ^{くまき てるあき} 熊木 照明（みらいの会 6期目）

- Q. 議員になろうとしたきっかけは？
A. 生まれ育った戸田市のさらなる発展のお手伝いできればと。
- Q. 趣味や特技を教えてください。
A. 切手収集・ゴルフ（KGA-H・C18）
- Q. 好きな本・映画は？
A. 猿の惑星・翔んで埼玉
- Q. 好きな食べ物は？
A. あんこの串団子・みたらし団子



もう少し若ければ、Jリーガー？

委員会視察レポート

閉会中に実施した視察について、令和3年11月24日の本会議冒頭に委員長から報告がありました。その概要は以下のとおりです。

総務委員会

スマホ活用による高齢者の生活の質向上を目指す

【東京都渋谷区を視察】

渋谷区では、スマートフォンを持っていない高齢者を対象に、2年間無償で利用できるスマホの貸与事業を行い、高齢者の生活の質向上を目指しています。貸与者には専用コールセンターも用意してアフターケアを行う一方、アンケートやスマホの利用状況のデータ提供に協力してもらい、高齢者施策に生かしていく予定です。

【本市のスマホ講習会を視察】

本市のデジタルデバインド対策を確認するため、市内で開催されたスマホ講習会（デジタル活用支援講習会）に参加しました。講習会では、講師の他、地域のITボランティアなども補助員として参加者をサポートしていました。

※デジタルデバインド…スマホなどのデジタル機器を使いこなせる人と、そうではない人との間に生じる格差のこと

【検証の結果】

渋谷区は、単にスマホが使えることではなく、生活の質向上につなげることを目指していた点が参考になりました。本市の講習会は、参加者を増やすことが課題だという意見がありました。



令和3年11月9日 渋谷区役所にて

コロナ禍における市民活動団体へ支援を

市民生活委員会

委員会年間活動成果

市民生活委員会では新型コロナウイルスの感染拡大により活動に大きな制限を受けている市民活動について、活動の現状を把握しながら、どのような支援ができるのか調査・研究を進め、その結果、執行部に要望書を提出しました。その要旨は次の通りです。

① コロナ禍により、参加者が減少したため、ホームページでの動画配信、庁舎2階ロビーでの写真展開催などにより、市民活動団体を知ってもらう機会を設けること

② 市民活動団体向けに感染症対策講習を実施すること

③ 感染症対策認証制度の導入を検討するとともに、認証マークや非接触体温計などの感染対策グッズの提供についても検討すること

④ 感染症対策について、各団体が情報共有できる支援体制を強化すること

⑤ 公共施設に限らず、民間の空き倉庫、空

き工場、空き店舗などを利用したいという団体があった場合に、活動場所として施設を利用する際の支援をすること

⑥ 市及びボランティア・市民活動支援センターと市民活動団体との懇談の機会を継続して設けること

⑦ コロナ収束後も市民活動を活性化させるための補助金について、さらに使いやすくなるよう検討すること。



令和3年11月15日 市民生活部へ要望書を提出